

株式会社エクストランス

X-MON3

かんたん監視登録マニュアル

まえがき

本書は X-MON を初めてご利用のお客様を対象に、かんたん監視登録機能を利用してスムーズに監視を始めていただくことを目的としたマニュアルです。

本書以外のマニュアルについては X-MON サポートページにログインしてご確認ください。

<https://x-mon.jp/support/>

本書における解説環境

X-MON v3.9.0

改訂履歴	
2016 年 01 月	初版
2019 年 09 月	第二版

Copyright © 2004-2019 X-TRANS, Inc. All Rights Reserved.

内容

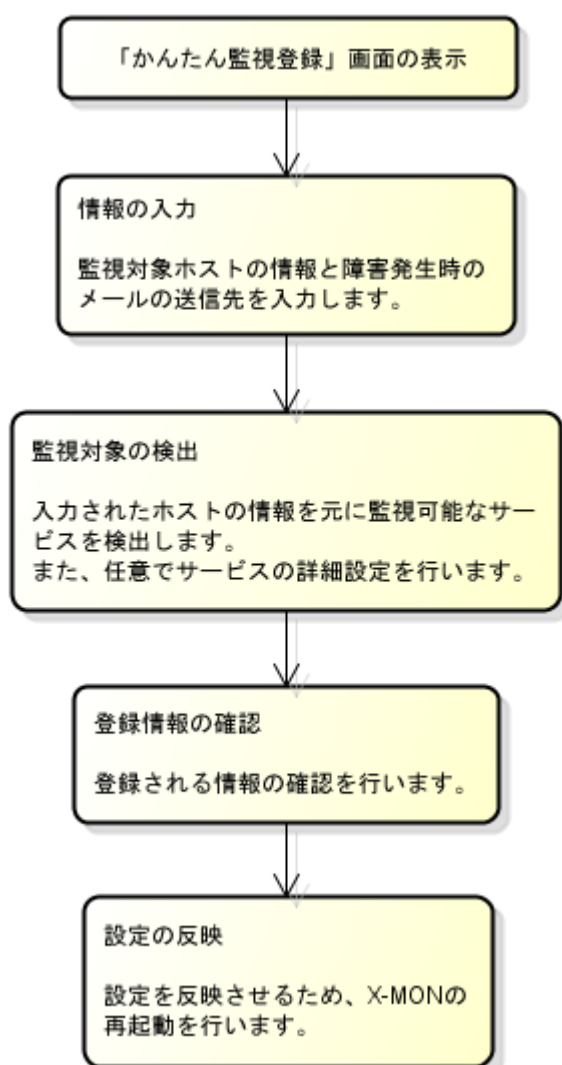
まえがき	1
1 概要	3
2 登録手順.....	4
2.1 かんたん監視登録機能への遷移.....	4
2.2 「情報の入力」画面	5
2.2.1 IP アドレス/FQDN	5
2.2.2 障害発生メールの送信先	5
2.3 「監視対象の検出」画面	7
2.3.1 IP アドレス/FQDN および SNMP 情報.....	7
2.3.2 検出結果	7
2.4 「登録情報の確認」画面	9
2.5 「完了」画面.....	10
3 登録された設定について	11
3.1 監視結果の確認.....	11
3.2 監視設定の確認、変更、削除.....	12
4 SNMP によるリソース監視を行う場合	14

1 概要

かんたん監視登録機能は、X-MON に簡易な監視設定の登録を一括で行う機能です。

X-MON を初めてご利用のお客様向けの機能となりますが、操作に慣れているお客様にも登録作業の負荷を軽減するためにご利用いただける機能となります。

以下のフローで監視設定の一括登録を行います。



2 登録手順

2.1 かんたん監視登録機能への遷移

X-MON にログインすると、ダッシュボード画面が表示されます。

以下の赤枠内のリンクをクリックしてください。



上記のリンクは、デフォルトで登録されている「X-MON」を除くホストが登録されていない場合のみ表示されますので、ホストの登録後は、管理者メニュー「ホスト・サービス管理」内の下記ボタンをクリックしてください。



2.2 「情報の入力」画面

かんたん監視登録

情報の入力 > 監視対象の検出 > 登録情報の確認 > 完了

× キャンセル

IPアドレス/FQDN

[SNMP情報を入力してリソースを監視します](#)

障害発生メールの送信先

E-MAILアドレスを入力してください

[障害発生メールを受け取りません](#)

2.2.1 IP アドレス/FQDN

監視を行いたいサーバの IP アドレスまたは FQDN を入力してください。

以後、入力したサーバへの監視設定を登録する形となります。

2.2.2 障害発生メールの送信先

監視対象に障害が発生した際に通知を行う宛先のメールアドレスを入力してください。

入力中、メールアドレスと一致するユーザが表示されます。

障害発生メールの送信先

E-MAILアドレスを入力してください

ad

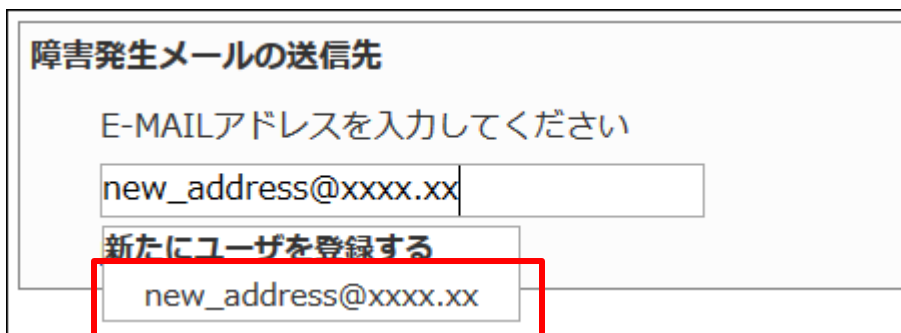
ユーザ

管理者 <admin@example.com>

表示されたユーザを送信先とする場合、該当のユーザを選択してください。

また、メールアドレスを入力すると、そのメールアドレスで新しくユーザを登録することができます。

「新たにユーザを登録する」のメールアドレス部分を選択してください。



障害発生メールの送信先

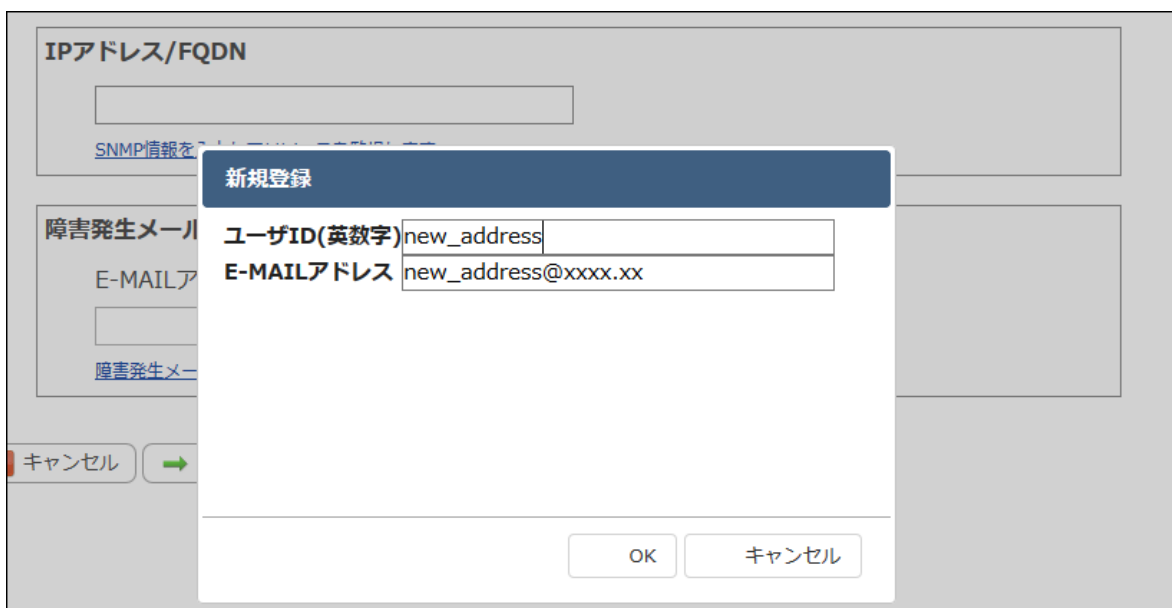
E-MAILアドレスを入力してください

new_address@xxxx.xx

新たにユーザを登録する

new_address@xxxx.xx

ユーザ登録のフォームが表示されます。



新規登録

ユーザID(英数字) new_address

E-MAILアドレス new_address@xxxx.xx

OK キャンセル

2.3 「監視対象の検出」画面

かんたん監視登録

情報の入力 > 監視対象の検出 > 登録情報の確認 > 完了

×

キャンセル

←

戻る

IPアドレス/FQDN

192.168.10.53

SNMP情報を入力してリソースを監視します

Q

再スキャン

検出結果

オレンジ色の内容を監視するには情報の入力が必要です

	サービス監視用コマンド	サービスID(英数字)	設定
☒	HTTP監視 ⓘ	HTTP	⚙ 詳細設定
☒	PING監視 ⓘ	PING	⚙ 詳細設定
☒	PostgreSQL監視 ⓘ	PostgreSQL	⚙ 情報を入力して監視する
☒	RPC監視 ⓘ	RPC	⚙ 詳細設定
☒	SMTP監視 ⓘ	SMTP	⚙ 詳細設定
☒	SSH監視 ⓘ	SSH	⚙ 詳細設定

×

キャンセル

←

戻る

→

2.3.1 IP アドレス/FQDN および SNMP 情報

前画面で入力した値が表示されます。

値を変更し、「再スキャン」ボタンをクリックすると、「検出結果」が更新されます。

2.3.2 検出結果

対象ホストにて監視可能なサービスの検出を行った結果が表示されます。

ただし「PING 監視」については、実際の PING 応答の有無に関わらず表示されます。

各サービス監視用コマンドについて、「？」マークのアイコンにマウスオーバーすると、どのような監視を行うサービスかの説明が表示されますのでご確認ください。

検出結果

オレンジ色の内容を監視するには情報の入力が必要です

	サービス監視用コマンド	サービスID(英数字)	設定
A	☒ HTTP監視 ⓘ	HTTP	詳細設定
	☒ PING監視 ⓘ	PING	詳細設定
B	☒ PostgreSQL監視 ⓘ	PostgreSQL	情報を入力して監視する
A	☒ RPC監視 ⓘ	RPC	詳細設定
	☒ SMTP監視 ⓘ	SMTP	詳細設定
	☒ SSH監視 ⓘ	SSH	詳細設定

キャンセル
 戻る
 次へ

監視の設定は基本的にはデフォルトで入力されますが、一部ユーザにて入力必要な情報（データベース接続情報など）があります。

- ユーザにて入力必要な情報がないサービス（A）
 - 該当行の背景色が灰色になります。
 - 「詳細設定」ボタンより監視の設定を変更することができます。
- ユーザにて入力必要な情報があるサービス（B）
 - 該当行の背景色がオレンジになります。
 - 「情報を入力して監視する」から必要な情報が入力されると、（A）と同様の表示になります。

監視を行う必要のないサービスについては、各行内のチェックボックスのチェックを外してください。

2.4 「登録情報の確認」画面

登録する情報が表示されますので確認を行ってください。

内容の変更を行う場合は「変更する」ボタン（赤枠）をクリックしてください。

かんたん監視登録

情報の入力 > 監視対象の検出 > 登録情報の確認 > 完了

キャンセル
戻る

HOST_192.168.10.53

変更する

監視対象

サービス監視用コマンド

サービスID(英数字)

HTTP監視

HTTP

PING監視

PING

RPC監視

RPC

SSH監視

SSH

変更する

障害発生メールの送信先

ユーザ

ユーザ名

E-MAILアドレス

運用責任者

senior@xxxx.xx

管理者

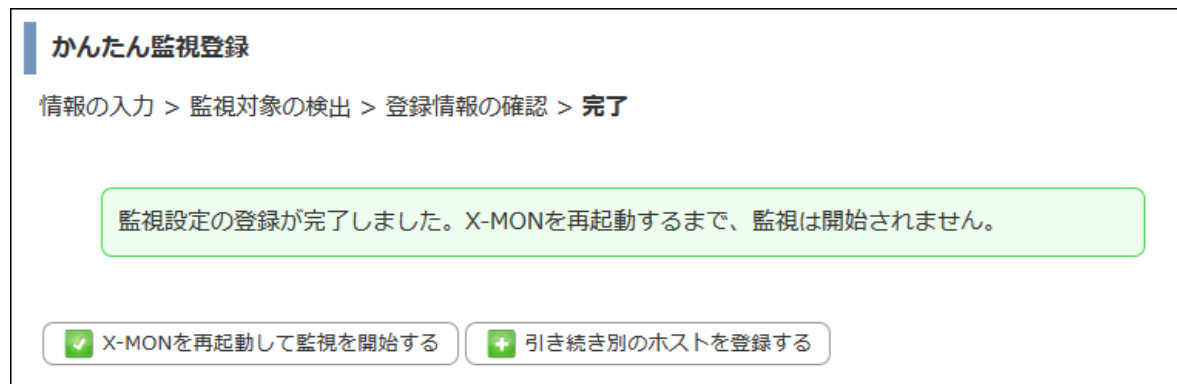
admin@xxxx.xx

変更する

キャンセル
戻る
作成と承認

表示されている内容で問題なければ、「作成と承認」ボタン（青枠）をクリックしてください。

2.5 「完了」画面



監視設定の登録を終了する場合は「X-MON を再起動して監視を開始する」ボタン、引き続き登録を行う場合は「引き続き別のホストを登録する」ボタンをクリックしてください。

登録した監視設定を反映させるために、X-MON 再起動を行う必要があるため、下記アイコンをクリックしてください。

(アイコンは再起動待ちの設定が存在するときは点滅します。)



3 登録された設定について

3.1 監視結果の確認

登録した監視の結果を画面上で確認する場合は、監視メニュー「サービス一覧表示」をご確認ください。

サービス一覧表示 ⓘ

ホストID検索

ホストID (ホスト名称)	サービスID	監視ステータス	最終チェック時刻	経過時間	試行回数	ステータス情報
HOST_192.168.10.53 (HOST_192.168.10.53) ⓘ	HTTP	OK	2019-09-13 16:45:40	0日と00時間00分07秒	1/3	HTTP OK: HTTP/1.1 200 OK - 5241 bytes in 0.177 second response time
	PING	OK	2019-09-13 16:45:40	0日と00時間00分07秒	1/3	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.04 ms
	RPC	OK	2019-09-13 16:45:40	0日と00時間00分07秒	1/3	OK: RPC program portmap version 2 version 3 version 4 tcp running
	SSH	OK	2019-09-13 16:45:40	0日と00時間00分07秒	1/3	SSH OK - OpenSSH.7.4 (protocol 2.0)
X-MON (X-MON) ⓘ	PING	OK	2019-09-13 11:19:01	14日と05時間14分33秒	1/3	PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.05 ms
	XMON_CHECK_DISK	OK	2019-09-13 11:19:01	14日と05時間14分06秒	1/1	DISK OK - free space: / 5055 MB (51.81% inode=93%)
	XMON_CHECK_cron	OK	2019-09-13 11:18:58	14日と05時間13分39秒	1/1	PROCS OK: 1 process with command name 'cron'
	XMON_CHECK_nscd	OK	2019-09-13 11:19:03	14日と05時間13分11秒	1/1	PROCS OK: 1 process with command name 'nscd'
	XMON_CHECK_postfix	OK	2019-09-13 11:19:05	14日と05時間12分44秒	1/1	PROCS OK: 8 processes with command name 'postres'
	XMON_CHECK_postfix	OK	2019-09-13 11:18:57	14日と05時間12分17秒	1/1	PROCS OK: 1 process with command name 'master'
	XMON_CHECK_redis	OK	2019-09-13 11:18:57	1日と23時間46分42秒	1/1	PROCS OK: 1 process with command name 'redis-server'
	XMON_CHECK_rrdcached	OK	2019-09-13 11:18:45	14日と05時間11分50秒	1/1	PROCS OK: 1 process with command name 'rrdcached'
	XMON_CHECK_rsyslog	OK	2019-09-13 11:18:53	14日と05時間11分22秒	1/1	PROCS OK: 1 process with command name 'rsyslogd'
	XMON_CHECK_snmp	OK	2019-09-13 11:18:56	14日と05時間10分55秒	1/1	PROCS OK: 1 process with command name 'snmpd'
	XMON_CHECK_snmptrapd	OK	2019-09-13 11:18:58	14日と05時間10分28秒	1/1	PROCS OK: 1 process with command name 'snmptrapd'
	XMON_CHECK_snmptrapd	OK	2019-09-13 11:18:41	14日と05時間10分00秒	1/1	PROCS OK: 2 processes with command name 'snmptrapd'
	XMON_CHECK_supervisord	OK	2019-09-13 11:19:05	1日と23時間46分42秒	1/1	PROCS OK: 1 process with command name 'supervisord'

「サービス ID」列のリンクをクリックすると、各サービスのより詳細な情報の確認を行うことができます。

3.2 監視設定の確認、変更、削除

登録された設定は以下の画面にて管理されます。

設定内容の確認や変更、削除を行う場合は以下より実施してください。

■ ホスト

登録されたホストの情報は管理者メニュー「ホスト・サービス管理」にて管理されます。

ホスト一覧

[ホスト・サービス管理](#) | [ホストグループ管理](#) | [サービスグループ管理](#) | [アイコン管理](#) | [構成管理](#) | [ドキュメント管理](#)

ID	名称	IPアドレス/FQDN	エスケーション	監視エージェント状況
☐ HOST_192.168.10.53	? HOST_192.168.10.53	192.168.10.53	有効 3 無効 0	NRPE OK SNMP - WMI -

■ サービス

「ホスト管理」にて該当ホストの「サービス設定」ボタンをクリックしてください。

遷移先に登録されたサービスが表示されます。

HOST_192.168.10.53 - サービス一覧

監視パッケージメニュー

-- 選択して下さい --

サービスID	エスケーション	操作
☐ HTTP	有効 2 無効 0	詳細表示 サービスエスケーション設定
☐ PING	有効 2 無効 0	詳細表示 サービスエスケーション設定
☐ RPC	有効 2 無効 0	詳細表示 サービスエスケーション設定
☐ SSH	有効 2 無効 0	詳細表示 サービスエスケーション設定

■ ユーザ

障害発生メールの送信先として作成されたユーザは管理者メニュー「ユーザ管理」にて管理されます。

ユーザ一覧

[ユーザ管理](#) | [ユーザグループ管理](#) | [LDAPサーバ管理](#)

新規作成

削除

削除と承認

ID	名称	認証方式	権限	最終ログイン	操作
☐ Senior	運用責任者	X-MONローカル認証	運用責任者	-	詳細表示
☐ new_address	new_address	ログインを許可しない	通知ユーザ	-	詳細表示
☐ admin	管理者	X-MONローカル認証	システム管理者	2019年09月13日 08時32分18秒	詳細表示

■ エスカレーション

ユーザへの障害発生メールの通知は「エスカレーション設定」として登録されます。

設定方法などの詳細はサポートサイト（<https://x-mon.jp/support/>）にて公開中の別紙「エスカレーション設定クイックリファレンス」をご参照ください。

エスカレーション設定

[ホスト設定](#) | [サービス設定](#)

新規作成

削除

削除と承認

エスカレーション対象一括編集

絞り込み検索

ホスト検索: HOST_192.168.10.53

X-MON

検索項目が対象に指定されている

検索

ステータス: ☐DOWN ☐UNREACHABLE ☐復旧 ☐フラッピング ☐認知済み ☐ダウンタイム

有効 / 無効: 全て

再通知: ☐繰り返し ☐障害ステータス変更時 ☐復旧時

コマンドタイプ: 全て

HOST_192.168.10.53障害発生メール

対象: HOST_192.168.10.53

設定方法: 回数指定 / 通知時間帯: 24時間365日 / 初回通知の遅延時間: 0分

DOWN UNREACHABLE 復旧

発生時に1回

admin(管理者)

On

DOWN UNREACHABLE 復旧

発生時に1回

Senior(運用責任者)

On

4 SNMP によるリソース監視を行う場合

※ メモリ監視や TRAFFIC 監視のような SNMP を利用したリソース監視を行う場合

[「情報の入力」画面](#)にて、「SNMP 情報を入力してリソースを監視します」をクリックしてください。

以下のフォームが表示されますので、対象ホストの SNMP 情報を入力してください。

リソース監視を行わない場合は、入力する必要はありませんので「SNMP リソースを監視しない」からフォームを閉じてください。

「[監視対象の検出](#)」画面にてリソース監視が検出されますので、他サービスと同様に必要に応じて詳細設定を行ってください。

再スキャン

検出結果

	サービス監視用コマンド	サービスID(英数字)	設定
☒	HTTP監視 ?	HTTP	詳細設定
☒	PING監視 ?	PING	詳細設定
☒	RPC監視 ?	RPC	詳細設定
☒	SSH監視 ?	SSH	詳細設定
☒	ロードアベレージ監視 ?	LOAD	詳細設定
☒	メモリ監視 ?	MEMORY	詳細設定
☒	NICエラーパケット監視 ?	NIC_ERR_lo	詳細設定
☒	NICエラーパケット監視 ?	NIC_ERR_eth0	詳細設定
☒	NICユニキャストパケット監視 ?	NIC_UNI_lo	詳細設定
☒	NICユニキャストパケット監視 ?	NIC_UNI_eth0	詳細設定
☒	TRAFFIC監視 ?	TRAFFIC_lo	詳細設定
☒	TRAFFIC監視 ?	TRAFFIC_eth0	詳細設定
☒	ネットワークインタフェース監視 ?	INTERFACE_lo	詳細設定
☒	ネットワークインタフェース監視 ?	INTERFACE_eth0	詳細設定
☒	CPU監視 ?	CPU	詳細設定